

# JIS

## キー及びキー溝

JIS B 1301 - 1996

(2005 確認)

平成 8 年 3 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

---

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 34.3.30 改正：平成 8.3.1

官 報 公 示：平成 8.3.14

原案作成協力者：財団法人 日本規格協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 機械要素部会（部会長 吉本 勇）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 産業基盤標準化推進室（☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## キー及びキー溝

B 1301-1996

## Keys and their corresponding keyways

1. 適用範囲 この規格は、一般の機械に用いる鋼製の平行キー、こう配キー及び半月キー(以下、これらを総称してキーという。)、並びにこれらに対応するキー溝について規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS B 0651 触針式表面粗さ測定器

JIS Z 2241 金属材料引張試験方法

2. この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO/R 773-1969 Rectangular or square parallel keys and their corresponding keyways

ISO/R 774-1969 Taper keys with or without gib head and their corresponding keyways

ISO 3912-1977 Woodruff keys and keyways

## 2. キーの種類及び記号

2.1 キー キーは、その形状によって、表1に示す6種類とする。

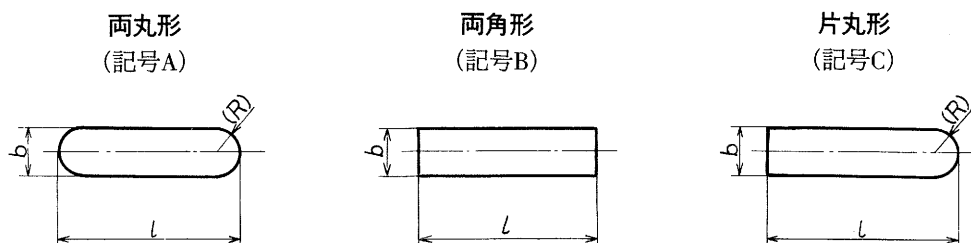
表1 キーの種類及び記号

	形状	記号
平行キー	ねじ用穴なし	P
	ねじ用穴付き	PS
こう配キー	頭なし	T
	頭付き	TG
半月キー	丸底	WA
	平底	WB

2.2 キーの端部 平行キーの端部は、その形状によって図1に示す3種類とする。

なお、指定がない場合には、両角形とする。

図1 キーの端部



備考 丸形の端部は、受渡当事者間の協定によって大きい面取りとしてもよい。

## 3. キーの品質

3.1 外観 キーの外観には、割れ、及び有害なきず・まくれ・さびなどがあってはならない。